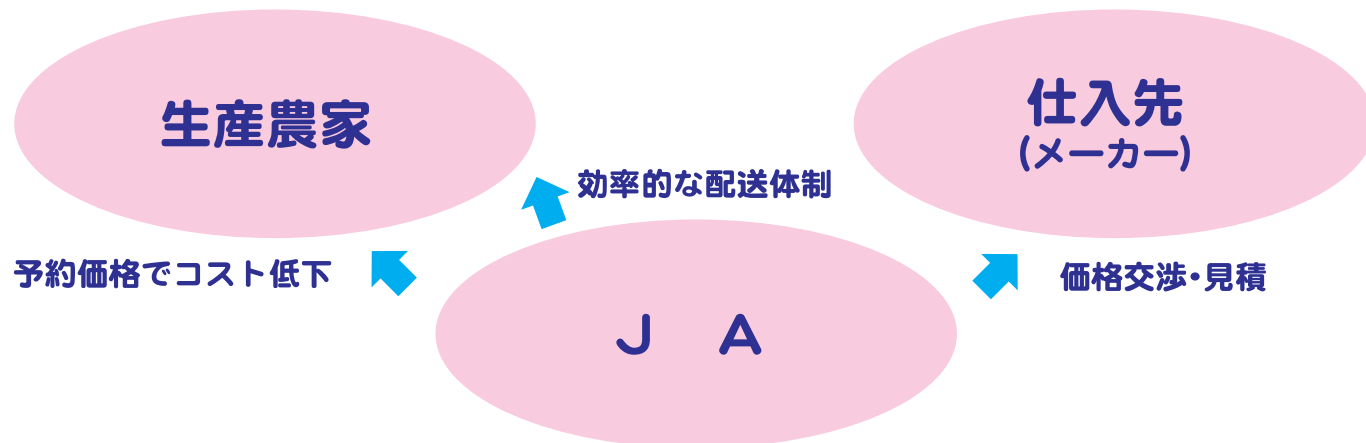


JA美馬自己改革取組宣言

これまでも、これからも、地域とともに
JA美馬は総合事業を展開します。

JA美馬は、これまでも組合員・地域の声を第一に様々なことに取り組んできました。
令和元年度からは、これまでの取組に加えて、新たに中期3か年計画に基づき「農業者の所得向上・
農業生産の拡大・地域の活性化」に向けて更なる取組に挑戦しています。

経済事業・予約購買強化 (所得向上に向けた取組み)



- グリーン店舗を中心とした生産農家への指導、支援体制。
- ふれあいセンターの品揃えの充実と地産地消の拡大。

農家戸数減少、過疎化、兼業化そして高齢化の中農業を守り未来へ繋げる新規就農者の育成等、関係機関と各種栽培講習会等による技術向上を図ります。安全、安心な農産物を供給するため、農薬安全使用基準の遵守、生産履歴記帳の徹底をはかり適正防除を推進します。

販売面では、組合員の所得向上を目指し、新たな生産、販売購買一体事業に取り組めます。



コイン色彩選別機の導入

JAグリーン協町の隣に、かねてから組合員より要望のあったコイン色彩選別機を設置し、商品価値向上に繋がったと組合員に喜ばれております。

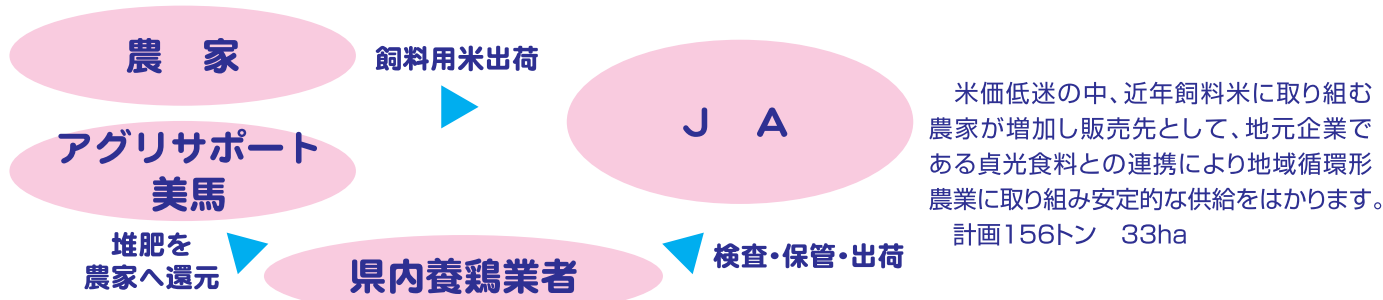


JA応援センターリニューアル

組合員等が利用するセンターに営農相談コーナーや研修室等を設置・改修したことにより、利用しやすくなったと組合員等から好評です。

自己改革推進状況

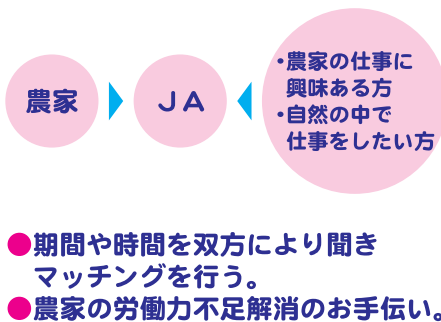
飼料用米 (地域循環型農業の取り組み)



無料職業紹介所 (新規開所)



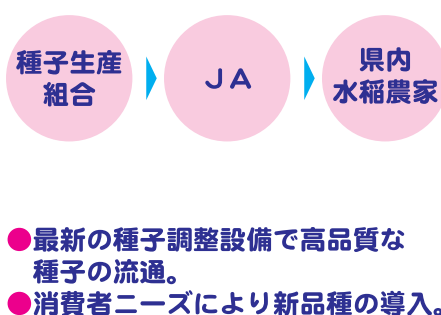
本年10月より農作業無料職業紹介所を開設しました。農家の規模拡大や農繁期に伴う人手不足を補うため、開いた時間や農業に興味のある方を募集しマッチングを行い地域農業の安定維持のお手伝いをいたします。



水稻種子 (県内水稻農家全体に対する取り組み)



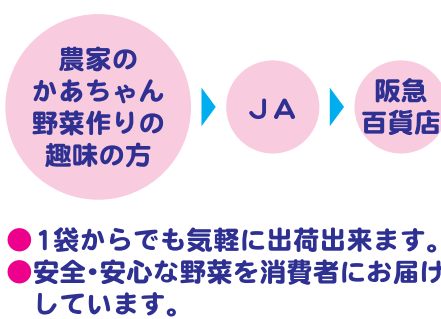
県内唯一の水稻種子産地として県内種子供給量の約36%を担っています。昨年までキヌヒカリ・ヒノヒカリ・山田錦の生産を行っていましたが本年より新しく「あきさかり」も導入しました。また、新たに種子貯蔵施設及び最新の調整設備を導入し更なる品質の向上及び消費者ニーズに応えて参ります。



かあちゃん野菜 (農家所得の向上に対する取り組み)



女性部の栽培した野菜を「かあちゃん野菜」の名前で百貨店に販売することで、農業を通じて豊かな地域作りを推進しています。活動をより活発にするために関係機関と連携し定期的な栽培講習会の実施や、新規生産者の確保に取り組んでいます。販売先である阪急百貨店に常設売場の確保、各種PRイベントの開催を行い、バイヤーや店舗担当者との連携強化を図っています。



アグリサポート美馬 (農家の高齢化・耕作放棄地対策)



管内農業を支える優良な農地の保全管理やオペレーター雇用を通じた将来の担い手の育成、産地維持を目的とし各関係機関と連携し引き続き地域農業の維持、振興に取り組みます。現在、受託面積を拡大し42haに増えています。

